

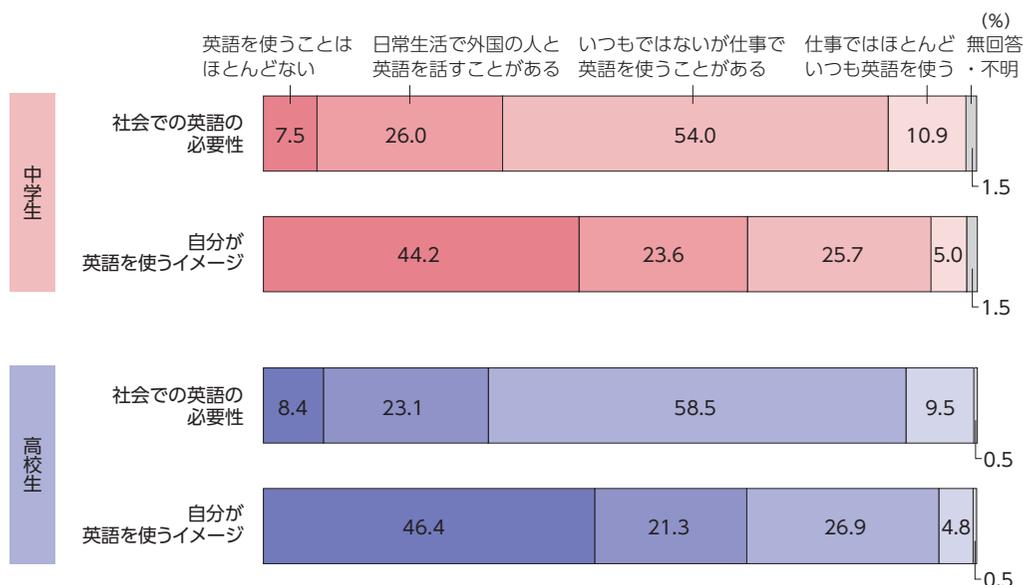
4. 英語に関する意識や関わり

英語の必要性は認識しているも、自分が使うイメージは低い。

中高生ともに、将来の社会での英語の必要性は感じている一方で、自分自身が「英語を使うことはほとんどない」という回答が4割以上。

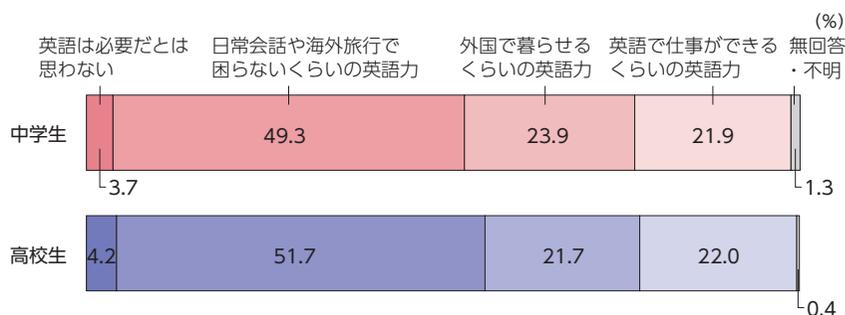
Q あなたが大人になったとき、①社会ではどれくらい英語を使う必要がある世の中になっていると思いますか。また、②あなた自身はどれくらい英語を使っていると思いますか。

図4-1 社会での英語の必要性と自分が英語を使うイメージ



Q あなたは将来、どれくらいの英語力を身につけたいですか。

図4-2 身につけたい英語力



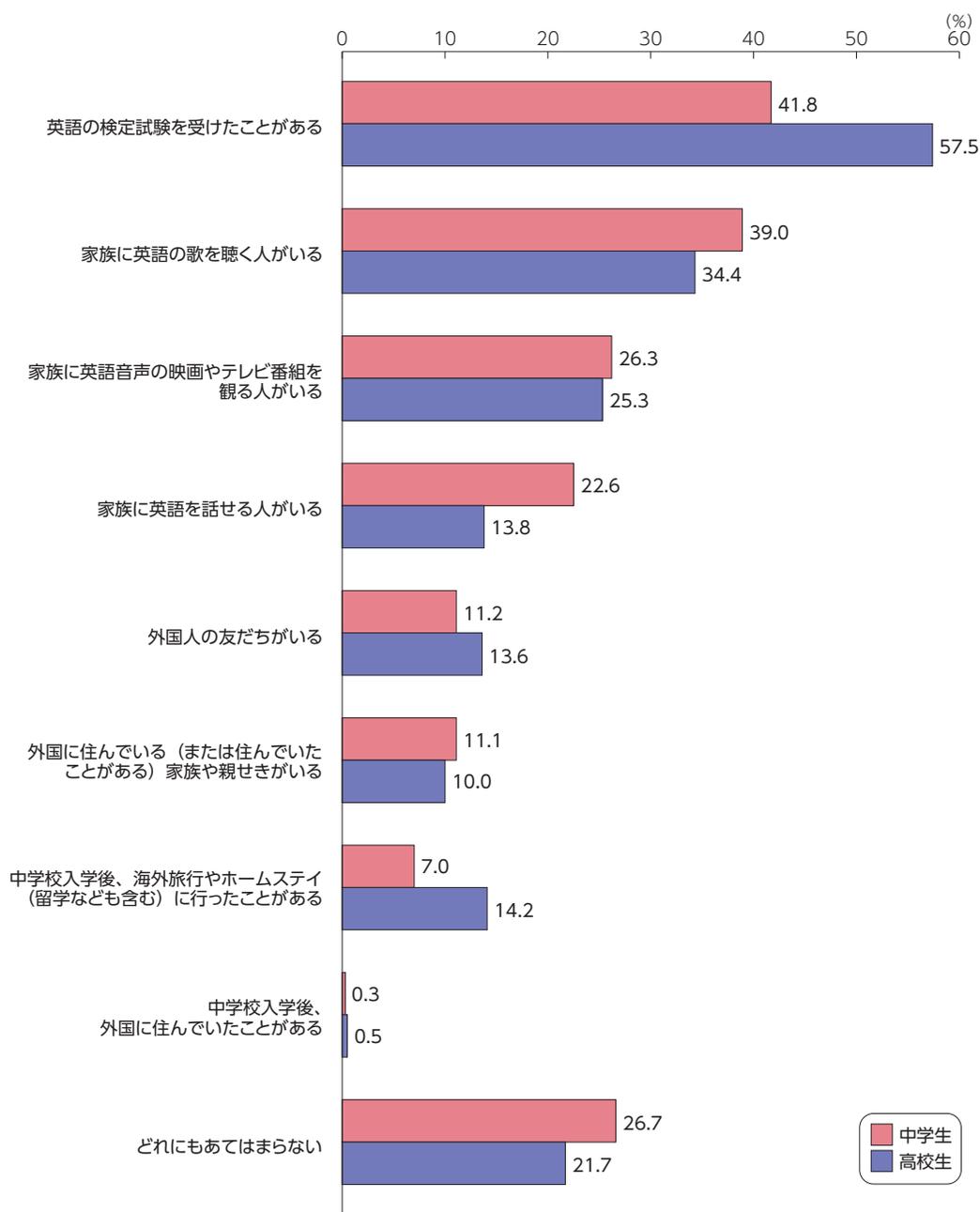
「海外旅行やホームステイに行ったことがある」は1割前後。

「英語の検定試験を受けたことがある」は中学生で41.8%、高校生で57.5%と最も高いが、「外国人の友だちがいる」や「海外旅行やホームステイに行ったことがある」など直接外国人や外国の生活・文化と触れる経験は少ない。



あなたと外国や英語との関わりについて、次のようなことはあてはまりますか。

図4-3 外国や英語との関わり



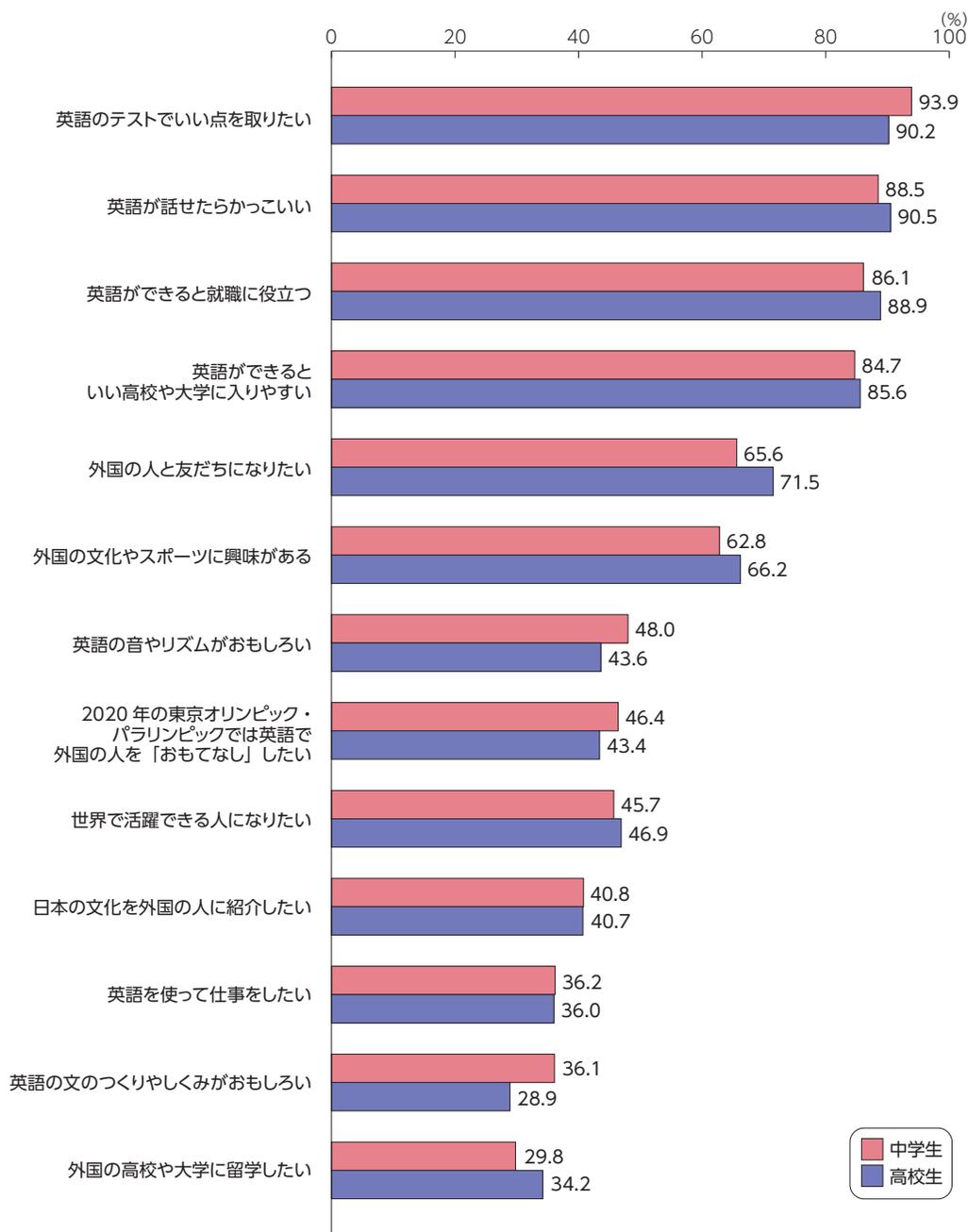
* 複数回答。

中高生は約9割が「英語が話せたらカッコいい」。

「英語のテストでいい点を取りたい」に続き、中高生の約9割が、「英語が話せたらカッコいい」と感じている。また、「外国の人と友だちになりたい」は高校生の方が5.9ポイント高いが、「英語の文のつくりやしきみがおもしろい」は中学生の方が7.2ポイント高い。

Q あなたは、以下のことについてどう思いますか。

図4-4 英語に関する意識



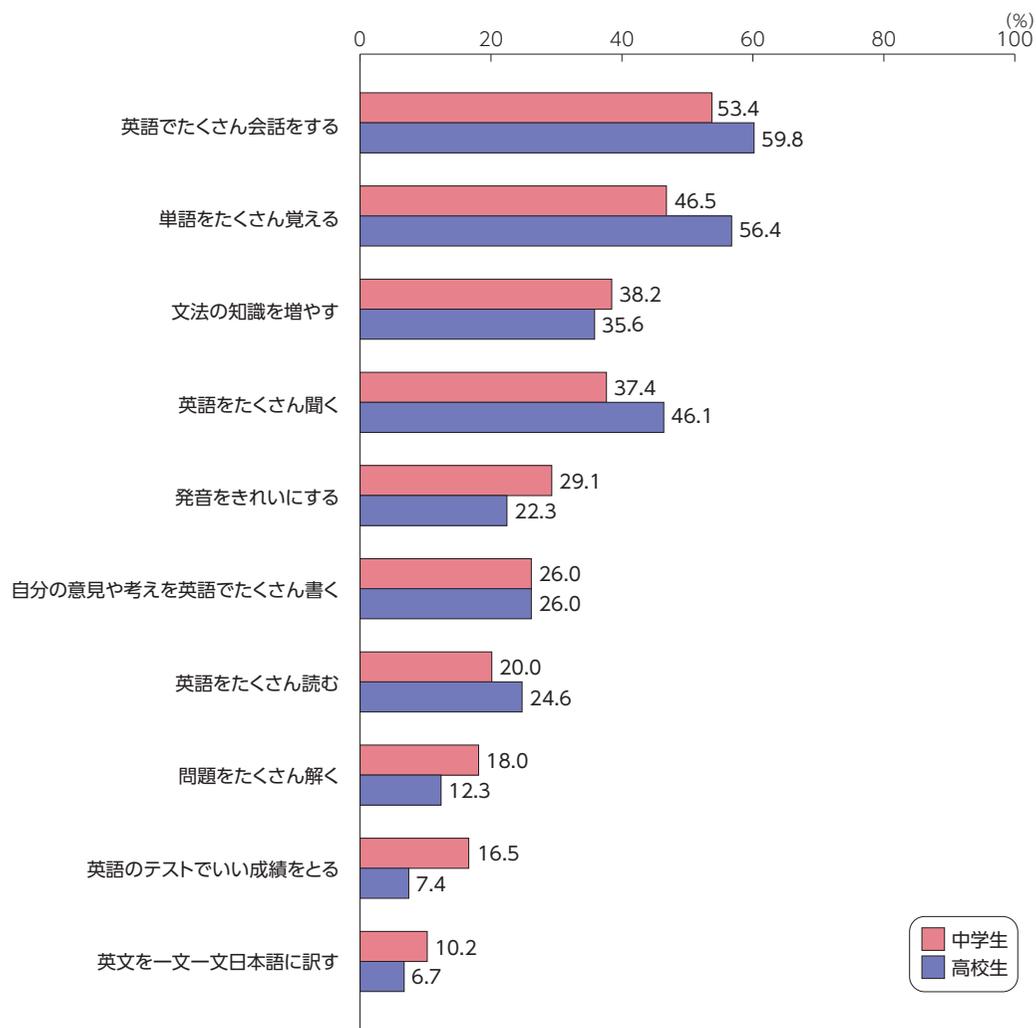
*「とてもそう思う」+「まあそう思う」の%。

英語の勉強で大切なことは「英語でたくさん会話すること」。

英語を勉強する上で大切なこととして、中高生ともに「英語でたくさん会話すること」を選択している割合が高い。一方で、「英語のテストでいい成績をとる」「英文を一文一文日本語に訳す」を大切だと考えている中高生は少ない。

Q 英語を勉強する上で大切なことは何だと思いますか。

図4-5 英語を勉強する上で大切なこと



* 10項目中3つまで選択。